

中外製薬株式会社

広報IR部

〒103-8324 東京都中央区日本橋室町2-1-1

TEL:(03)3273-0881

FAX:(03)3281-6607

E-mail:pr@chugai-pharm.co.jp

URL: http://www.chugai-pharm.co.jp



2010年10月4日

各位

中外製薬 Presents がん撲滅チャリティ「医と可笑し」へ特別協賛

中外製薬株式会社〔本社：東京都中央区／社長：永山 治〕（以下、中外製薬）は、2010年12月19日に開催されるがん撲滅チャリティ「医と可笑し」に特別協賛することをお知らせいたします。

本チャリティは2005年より毎年開催されており、その目的は、『がん患者会』が患者さんとご家族の苦しみを克服する心のケアの一翼を担い、疾患についての悩みや心配を相談できる身近な存在であることを知っていただくことです。また、がんについての正しい知識を啓発することにより、がんの不安や悩みのない明日を目指すことにあります。

6回目となる本年は、慶應義塾大学医学部教授 先端医科学研究所 遺伝子制御研究部門 佐谷秀行 先生による医療講演「なぜ人は『がん』になるのか」と、落語家 立川談春 氏による独演会の2部構成で開催されます。

本チャリティを主催する『2010 横浜がんチャリティ実行委員会』は、全国または関東で活動している26の患者会・患者支援団体で構成されています。会場では、各団体が工夫を凝らしたアイテムや活動記録を発表・展示します。なお、チケット代および協賛金の一部は、がん医療の向上を目指す活動資金として、『2010 横浜がんチャリティ実行委員会』に参加している各団体へ寄付されます。

中外製薬は、オンコロジー領域のトップ製薬企業として、「患者さんが希望をもって、前向きに立ち向かえるがん医療の実現」を目指し、今後も革新的で有用な医薬品と情報を継続的に提供するとともに、がん患者さんの支援につながるような活動を続けていきます。

以上

【ご参考】

中外製薬 Presents がん撲滅チャリティ「医と可笑し」概要

日 時：2010年12月19日（日）15時～17時30分（14時開場）

会 場：横浜 関内ホール

出 演：慶應義塾大学医学部教授 先端医科学研究所 遺伝子制御研究部門 佐谷秀行 先生
落語家 立川談春 氏

主 催：ニッポン放送、2010 横浜がんチャリティ実行委員会

後 援：財団法人日本対がん協会、横浜市

特別協賛：中外製薬株式会社

チケット：3,500円（税込）

お問合せ・購入先：ちけっとぼーと TEL：03-5561-9001（平日 10～18時）

<イベントの内容>

- ・第一部：佐谷秀行 先生による医療講演「なぜ人は『がん』になるのか」です。
「がん」になった人は、なぜ自分が？といった思いの中で、がんと向き合わなければなりません。そもそも、なぜがんになるのか？医学の最先端ではどのようにがんをとらえているのか、また世界中でがんとどのように闘っているのか、わかりやすくお話しさせていただきます。
- ・第二部：落語家 立川談春 氏による独演会です。

<『2010 横浜がんチャリティ実行委員会』参加 26 団体>

- アイビー千葉 ●1.2 の 3 で温泉に入る会東京 ●1.2 の 3 萌の会 ●NPO 法人女性特有のガンのサポートグループ オレンジティ ●NPO 法人がんと共に生きる会 ●財団法人がんの子供を守る会 ●NPO 法人キャンサーネットジャパン ●NPO 法人グループ・ネクサス ●がん患者会 シャローム ●NPO 法人ジャパン・ウェルネス ●「すくすく」網膜芽細胞腫の子どもをもつ家族の会 ●卵巣がん体験者の会 スマイリー ●ピンクリボンの会 ソフィア ●ソレイユ ●一般社団法人ティール&ホワイトトリボンプロジェクト ●がん患者と家族・遺族の会 どんぐりの会 ●千葉乳がん患者の会 ねむの会 ●NPO 法人パンキャンジャパン ●NPO 法人千葉・在宅ケア市民ネットワーク ピュア ●NPO 法人ブーゲンビリア ●NPO 法人 HOPE★プロジェクト ●NPO 法人乳がんサポートグループ VOICE ●声を聴き合う患者たち&ネットワーク VOL-Net ●山梨まんまくらぶ ●やまぶきの会 ●リンパの会